

活動の2週間前までに教学課へ申請書を提出してください。

記入例

ボランティア活動助成金申請書

令和 6年 9月 1日

県立広島大学長 様

学部学科（専攻）もしくは団体名：

地域創生学部 地域創生学科

氏名もしくは代表者氏名：

県立 花子

電話：082-xxxx-xxxx

E-Mail：q00000ed@pu-hiroshima.ac.jp

県立広島大学ボランティア活動助成金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

1. 活動概要

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 学生団体企画型ボランティア活動助成（ボランティア活動助成A） <input type="checkbox"/> 学生ボランティア活動助成（ボランティア活動助成B）
活動名	特別養護老人ホーム △△センター入居者および家族間の交流補助
目的	<p>△△センターで交流会を実施し、入居者の家族と学生でグループを作って交流することで、入居者家族間及び入居者同士での交流発展の一助となることを図る。</p> <p>また、学部学科をまたいだ学生有志間での活動であるため、活動を継続し、後輩に引き継いでいくことで、3キャンパス学生同士の交流の礎となっていくことを目指している。</p> <p>← 活動を通して、貢献したいこと、自己実現・成長したいことを書いてください。</p>
要旨	<p>△△センターにおいて、入居者及びその家族を招き、交流会を行う。</p> <p>具体的には、2種類の企画を交互に実施予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(9月, 11月) プロ野球やサッカーのスポーツチームに関するクイズ・歓談を行う。 ・(10月, 12月) 折り紙等を使って、ハロウィン・クリスマス等を題材にした装飾づくり、簡易な仮装を行う。なお、はさみや折り紙等については、施設の備品を使用する。 <p>※詳細な計画は、添付の企画書参照。</p> <p>← 主体的に活動を企画した場合は、企画書を添付してください。</p>
助成金申請額	100,000 円（詳細は、「2. 収支内訳」参照）
日時	2016年9月～12月 各第4土曜日 13:00～17:30
場所	広島県××市××区1-1 特別養護老人ホーム △△センター
対象者	△△センター入居者及び入居者家族 50名
参加者 (本学学生)	県立 花子ほか本学学生 15名（うち広島C学生5名、庄原C学生5名、三原C学生5名） ※詳細は別紙参照
安全対策 関 連	<p>(※該当するもの全てにチェックをしてください。)</p> <input type="checkbox"/> ボランティア活動保険の加入（保険種類： ） <input type="checkbox"/> (海外での活動対象) 海外旅行保険の加入 <input type="checkbox"/> (海外での活動対象) 安全対策ビデオ「なぜ君がねらわれるのか」の視聴、「海外安全虎の巻」の熟読・携行 <input type="checkbox"/> その他（ ）

※活動状況の分かる資料を添付すること

2. 収支内訳

(単位：円)

項目	内容	単価	数量	金額	備考
交通費	広島駅～××駅 (往復・JR)	3,000	5	15,000	9月活動分
交通費	備後庄原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 (往復・バス)	1,000	15	15,000	
交通費	広島駅～××駅 (往復・JR)	3,000	5	15,000	10月活動分
交通費	備後庄原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 (往復・バス)	1,000	15	15,000	
交通費	広島駅～××駅 (往復・JR)	3,000	5	15,000	11月活動分
交通費	備後庄原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 (往復・バス)	1,000	15	15,000	
交通費	広島駅～××駅 (往復・JR)	3,000	5	15,000	12月活動分
交通費	備後庄原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅 (往復・JR)	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 (往復・バス)	1,000	15	15,000	
合 計				200,000	

(注) 項目欄：活動実施費用、参加費用、交通費、宿泊費、保険料等の費用又は収入項目を記載すること。

- ・ボランティア助成Aの助成金額上限は100,000円です。
- ・必ず領収証を保管し、報告時に全ての収支の証明として提出してください。
- ・申請時の見積もり額から変更があった場合は、随時報告金額を修正してください。